

## 第 22 回御殿場市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

### 本部長指示

令和 3 年 8 月 20 日  
新型コロナウイルス対策本部  
本部長 市長 若林 洋平

8 月 20 日からの「緊急事態宣言」は、昨年 4 月以来 2 度目となりますが、私たちは、今、かつて経験したことのない最も深刻な感染拡大に直面しています。市民の命を守るため、あらゆる施策を総動員し、新規感染者数を減少させながら、医療提供体制を守らなければなりません。

デルタ株の強い感染力に鑑み、これ以上の感染拡大を抑止するため、人流を抑制し、人と人との接触を減らすことが肝要であり、市民の皆様には、不要不急の外出自粛をお願いいたします。

酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等の皆様には休業要請を、それ以外の飲食店や大規模集客施設の皆様には、営業時間の短縮等を要請します（※酒類及びカラオケ設備の提供を行わないこととする飲食店は営業時間短縮）。関係する皆様に対しては、県の安全安心認証制度や業種別のガイドライン等による感染防止対策の徹底をお願いいたします。

感染拡大による人流の減少や緊急事態措置などにより、経営に影響が出る事業者の皆様には、国や県の各種給付金、協力金、貸付金などの制度があります。詳細は、市の担当課（商工振興課）までお問い合わせ下さい。

市主催の会議やイベント等については、中止、延期や開催方法の見直しを検討していきます。共催するイベント等についても、人流を抑制するよう、同様をお願いいたします。民間イベントに関しては、感染リスクを減らす開催方法や感染拡大防止策の徹底、これができない場合は、中止や延期をお願いいたします。

民間企業の皆様には、在宅勤務や休暇取得の促進により、出勤者数の 7 割を目標とする削減をお願いします。また、市職員自ら、休暇取得促進、時間外勤務の抑制など、人流を減らす出勤体制に努めてください。

すでに市内医療機関でも病床ひっ迫が進んでいます。県と協力し、更なる病床確保や宿泊療養施設での治療など、医療体制の確保に向けて、健康福祉部を中心に、全力で取り組んでください。

全ての市職員は、自ら何ができるかをよく考え、各部局はしっかり連携し、感染防止対策と医療提供体制の確保、経済雇用対策等に積極的に取り組んでください。